

令和3年度職員提案 採用提案一覧

(採用提案7件/提出提案11件)

受理番号	提案件名	個人・共同提案の別	提案概要		現状	褒賞	審査の結果
			改善方法	効果			
4	育休代替任期付職員の一括募集	個人	職員課で一括して育休休業を取得した職員の代替職員(任期付職員)を採用する。 採用試験の合格者は、「育休代替職員候補者名簿」に登録され、育休休業を取得する職員がいた場合に、育休代替任期付職員として採用される。 (参考:茨城県育休任期付職員)	職員の業務負担軽減	育休休業を取得する職員がいた場合、各部署で必要に応じて会計年度任用職員を任用する等の対応をしている。代替職員が会計年度任用職員だと業務内容が限られてしまうほか、前年度に把握していなかったために予算がない等により、会計年度任用職員の採用をしない場合もあり、部署の業務が逼迫してしまうことがある。 また、職員によっては人手不足等を気にし、育休休業が取得しにくいと感じることも、希望より短い期間しか取得しないことがある。	優秀賞	育休代替任期付職員の採用について、職員採用部署での一括採用または採用・面接は担当課でそれ以外の部分を職員採用部署で行うこと等を検討されたい。
11	毎月の休暇・特殊勤務手当等の提出(紙ベース)の廃止	共同	各種休暇関係については勤務管理システムにて既に電子化されているため、特殊勤務手当等についても入力できるようにシステム改修を行えばデータ上で完結する。	事務の効率化	毎月はじめに、組合休暇や療養休暇、特殊勤務手当等の報告を紙ベースで作成し、幹事課にて取りまとめて職員課に提出している	優秀賞	内容の正確性を担保できる方法を検討された上、システム導入を検討されたい。
2	本庁1階ロビーの有効活用の検討	共同	①不要なものを撤去する。物が多く、物置場となってしまうようにも見えるため、一旦すべてをもの(テレビ・掲示板・ディスプレイなど)を別の場所に移動し、何もなければゼロベースで検討していく必要がある。 ②デスクや椅子の配置を変えて、雰囲気を一掃し、居心地のよい環境を作る。具体的には外の景色が見えるよう、大きな窓側にデスク・椅子を配置する。 ③電子掲示板の場所を移動する。具体的には、正面玄関脇の電子掲示板(PR動画などが流れている)をロビーに移動する。また、正面玄関正面の電子掲示板を、スペースが空いた玄関脇に移動する。 ④～⑥については、費用はほぼかからず実施可能である。 ④市の特産品展示ブースや神栖市にゆかりのあるアーティストのギャラリー展示ブースを設置。また、婚姻届を提出した方用のフォトスペース等の遊び心のあるものも設置する。 ⑤費用はかかってしまうが、ロビーをより良いものにするために、無料wi-fiの接続状況を改善する。 ⑥可能であれば、④も含めて、空間デザインのプロポーザル委託を検討する。理想としては別紙のようなデザイン。	市民サービスの向上	本庁1階ロビーについて、不要なものが多く置いてあり、スペースの有効活用ができていない。1階ロビーは多くの方の目に触れるため、市の印象にも少なからず影響を与える。そのため、居心地がよく自然と人が集まる、市の顔となるようなロビーに改善していく必要があると考える。	優良賞	市民ロビーは市の顔であるため、市民の導線の中で利用できるように利用計画等を検討した上で有効利用を進めていただきたい。
3	庁内インフォメーションの情報整理	個人	・カテゴリーに報告・調査カテゴリーを追加し、対象のものはカテゴリ設定をする。 ・締め切りと表示期間日を一致させて、締め切りが過ぎたものは表示終了から確認をする。 ・表示順番が入れ替わってしまうため、再掲はしない	業務の効率化	インフォメーションが周知のものと報告が必要なものが混在しており把握しづらい。	優良賞	運用方法を検討された上で、インフォメーションのカテゴリーを分けることを進めていただきたい。
6	市の統一イメージデザイン	個人	・コンセプトデザインを作り、名刺やポンチ絵などに反映する。コンセプトデザイン例:ホームページのデザイン(色合い等)に合わせたデザイン等 ・神栖市公式Youtubeの動画の冒頭と終了時のアイキャッチのようなものをコンセプトデザインに基づき作成する。 ・その他にも、対外的に公表する資料等については、極力コンセプトデザインを活用する。	市のイメージの向上	当初予算資料の主要事業概要図解(ポンチ絵)など対外的に公表資料について各課で自由な様式で作成しているため、統一感のないデザインとなっている。	優良賞	予算のポンチ絵等の対外資料について、書式のテンプレート(レイアウト・余白・幅・フォント等)を検討されたい。
9	働きながら学び直せる職員向けリカレント教育制度の導入	個人	大学や大学院で学び直す1、2年程度の休職または時短勤務(一日の勤務時間の短縮や週の労働従事日数の減など)を認めるリカレント教育制度をつくる。	職員の能力向上	近年、社会人が再度大学や大学院で学び直し、自身の教養や専門分野の深化に取り組む生涯学習が盛んになってきているが、先進諸外国に比べるとまだまだ普及率は低い。 当市では、短期間の研修や自治大学校等の中期の研修は存在するが、職務に関係する研修以外の学びに関する制度はなく、再度学び直したいと考える場合は、一度職を離れなければならない。	優良賞	リカレント教育制度を利用することで不足する職員の補充について検討をした上で、導入について検討をされたい。
10	職員の働き方改革に合わせた必要な設備(医務室&ミーティングスペース)について	個人	医務室の設置 ミーティングスペースの設置〔2階、3階庁舎東側通路スペース等〕	執務環境の改善	現在、庁舎内において体調が悪くなったとき、一時的に休む場所は1階の休憩室のみであり、全くプライバシー性が確保されず、自車において休む職員が見られている。これだけの職員を抱えておきながら設置されていない観点からその必要性を求めます。 また、多課との協議も含め、簡易な打合せであっても、会議室の利用においては、設備予約で空き状況を確認し利用している現状である。打合せにおいては、タイミングが重要になることもあるので、ミーティングスペースの設置が必要と考えます。	優良賞	本庁舎だけでなく、分庁舎・保健福祉会館等を含めた上で、医務室・ミーティングスペースの設置の検討をされたい。